

臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、個人が識別される診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる患者様

2021年4月1日～2026年3月22日に、全身麻酔を行った患者

■ 研究課題名

レミゾラム麻酔下フルマゼニル併用深麻酔抜管とプロポフォール麻酔における抜管時特性の比較：後ろ向き観察研究

■ 当院の研究責任者(所属)

山本 亮介(麻酔科)

■ 当院の試料・情報の管理責任者(所属)

山本 亮介(麻酔科)

■ 本研究の目的・方法・研究実施期間

目的：全身麻酔下の手術では、気管チューブを抜管する際に咳嗽、血圧上昇、気道閉塞などが起こることがあります。本研究では、後ろ向きに麻酔記録などを収集し、麻酔薬レミゾラムを用い、深い麻酔のまま抜管して直後に拮抗薬フルマゼニルで覚醒させる方法と、プロポフォール麻酔下に抜管する従来の方法の覚醒時特性を比較します。

方法：電子カルテに記載のある診療記録、麻酔記録、麻酔中の波形データを利用します。

研究実施期間：2026年04月10日～2027年03月31日

■ 研究に用いる試料・情報の項目

年齢、性別、身長、体重、病歴、検査データ、診療録、麻酔記録、麻酔中の波形データ等

■ 他の研究機関への提供・提供方法

他の研究機関への試料・情報の提供はありません。

■ 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

- お問い合わせ先
担当者(所属):山本 亮介(麻酔科)
電話:04-7092-2211